



▲新しく改修された陸上競技場で、参加した小学生は懸命にトラックを駆け抜けました

もっと早く走れるかな 中央運動公園 陸上教室

5月4日、中央運動公園陸上競技場で小学生対象の陸上教室を開催しました。体を動かす楽しさを覚え心と体の健康を育むことを目的に、アスリートクラブ下総の協力を得て、3月まで全13回行われます。

参加した73人は、楽しみながらジャンプやスキップなどの基本的な体の動かし方を学んだ後、100メートルと50メートルのタイムを測定。今後の自己タイム更新に期待を膨らませていました。



▲校庭の一角にある100平方メートルの畑に、約300本の苗をみんなで力を合わせて植えました

大きくおいしく育てね サツマイモ 苗植え体験

5月11日、諸川小学校の2年生85人が生活科の授業の一環でサツマイモの苗植え体験をしました。この活動は今年で5回目。農業後継者クラブ「いばら4Hクラブ」が、苗植え・収穫などの農業体験を通して地産地消への理解や関心を高めるために学校と共催で行っています。

少し大きい軍手を付けて一生懸命植える児童たちは、「大きく育つといいな」「おいしい焼き芋食べられるかな」と秋の収穫を心待ちにしている様子でした。

歴史的なつながりをこれからも 姉妹都市交流 真室川梅まつり

5月4日、姉妹都市の山形県真室川町で開催された真室川梅まつりに針谷市長と倉持議長、高橋副議長が出席しました。

東北地方では、ウメとモモとサクラが同時に開花すると言われています。姉妹都市交流を記念して植樹された古河の花であるハナモモが咲く来年は、色とりどりの花を楽しめそうですね。



▲新田町長(中央)と五十嵐議長(右)と植樹されたハナモモ

いつでも どこでも ひとりでも! シルバーリハビリ 体操教室



▲市内で年間延べ約1万1,000人が参加しています

今年で11年を迎えたシルバーリハビリ体操教室が4月2日から市内施設等で開催されています。

1日に1ミリでも関節が動くように、1グラムでも筋力がつくような意識で行う体操です。

参加者からは「肩が上がりやすくなった」「歩くことが少し楽になった」などの声が聞こえました。

歴史と新緑が香る 第17回 ふるさと古河新茶まつり

5月13日、古河公方公園茶畑で第17回ふるさと古河新茶まつりが開催されました。来園者は、古河の昔の風景を来園者に楽しんでもらうために作られた公園内の茶畑で茶摘み体験をしました。

あいにくの雨模様でしたが、茶摘みや野点茶会のほか、新茶の試飲や茶葉の天ぷらなどを味わい新茶の香りを満喫しました。



▲傘を差しながらたくさんの茶葉を摘んでいました

渡良瀬の自然に触れて わたらせ 水辺の楽校



▲フナやカワエビなどに触れる貴重な体験をしました

5月13日、三国橋下の渡良瀬川河川敷にある「わたらせ水辺の楽校」で自然体験イベントが行われ、小学生88人が参加しました。

川魚観察や押し花作りを体験した児童たちは「この魚の名前は?」「ナマズってひげが生えてるんだね」と初めて見て触れる生き物たちに興奮しきりでした。